



令和2年 3月5日(木)
(2020年) 3月5日(木)
No. 15124 1部377円(税込み)

発行所

一般財団法人 経済産業調査会
東京都中央区銀座2-8-9(木挽館銀座ビル)
郵便番号 104-0061
[電話] 03-3535-3052 [FAX] 03-3535-5347
近畿支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4
(MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971
経済産業調査会ポータルサイト <http://www.chosakai.or.jp/>

特許ニュースは

- 知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円
(税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

目次

☆成長戦略に必要な経営理論《知財版》⑦②…(1)

成長戦略に必要な経営理論《知財版》⑦②

知財と格差(その12: 格差を作るのも知財、格差を埋めるのも知財。AIの台頭とか脅威に対して、自らのビジネスの本質を見誤らないことが、自らの繁栄に繋がる)・完

正林国際特許商標事務所
所長弁理士 正林 真之

1. はじめに

—AIの台頭を受け入れることができない人々—

AIが台頭してきて、特許業界が揺れている。今年の初めには、ついにAIが発明者として出願された特許が、ヨーロッパ特許庁で拒絶されるに至っている。その拒絶の理由は、もちろん「発明者が自然人では

ない」というものであるが、それ以外の特許要件や記載要件などは満たしていたということである。それはそうだろう。「星新一賞」といったような文学賞でも、AIが作成したものが第2次選考を通過したりする時代である。「AIには創造性がない」とか「AIには人間並みの文章を書くことができない」といったことが全て嘘であることは既に証明されており、



知的財産ビジネス支援の専門職集団

特許業務法人

太陽国際特許事務所

所長・弁理士・博士(工学) 中島 淳

【機械建築担当弁理士】
福田 浩志(副所長)
清武 史郎*
堀江 千鶴*
坂手 英一*
針間 博成*
田嶋 淳一*
高橋 尚子*
河野 元浩*
内村 英男*
中村 明*
村口 和敬*
御橋 敏子*
本倉 敏正*
合村 正博*
木村 直樹*
加藤 雅嗣

大塚 映美*
横山 達也*
佐伯 秀行*
石田 理*
三島 広規*
長谷川 洋*
黒田 博道*
北野 智英*
佐野 智英*
村野 直*
鈴木 愛*
福尾 勲*
中島 樂晴*
憲太郎*
山崎 憲太郎*
小幡 義之*
真都子*
飯島 佑基

【電気電子担当弁理士】
加藤 和詳(副所長)
百瀬 尚幸*
美濃 好美*
佐久間 顕治*
山口 真奈*
大古 奈奈*
大松 明子*
山崎 明大*
小田 和幸*
中田 宏明*
田中 達也*
益子 雄治*
藤原 庄一*
横尾 太郎*
舞原 健規*
八田 正規*
進一

眞尾 高志
小西 直人
【化学材料担当弁理士】
下田 世津子*
小林 美貴*
設楽 修*
西山 崇*
早瀬 貴介*
長野 みか*
前嶋 恒夫*
有村 昌大*
上原 和貴*
宮崎 智史*
松村 宏紀*
立花 喜美江*
小倉 あい*
上條由紀子*

【バイオ医薬担当弁理士】
山極 美穂
渡邊 裕子*
中川 彰子*
村尾 招子*
桐内 優*
宮澤 優子*
長崎 さなえ*
森 知愛*
土井 徹也*
【商標意匠担当弁理士】
関島 昌子*
植熊 美智子*
野崎 彩子*
堀 敬香

【米国特許弁理士】
シェルドン・モス
チャド・ヘリング
【中国弁理士】
董林 昭雅
【韓国弁理士】
金 駿河
【弁理士】
中野 浩和

*特定侵害訴訟代理業務付記

東京本部: 〒160-0022 東京都新宿区新宿4丁目3番17号
電話 (03) 3357-5171 (代表) ファックス (03) 3357-5180 (代表)
<http://www.taiyo-nk.co.jp> 相談・連絡用E-mail: info@taiyo-nk.co.jp
横浜プランチ: 横浜市 USオフィス: 米国バージニア州